

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子・自分を大切にする子・なかまを大切にする子・学習を大切にする子

取組目標

地域と学校園、保護者との連携を深め、地域と学校園が連携し協働した取組を充実させるとともに、ボランティアスタッフとして地域人材を積極的に活用する。

【今年度の取組紹介】

春日中学校区地域教育協議会では、多くのボランティアスタッフに支えられ、美化作業や放課後の学習支援に取り組みました。

また、「みんなの学習クラブ」を活用することでタブレット端末を活かした学習活動支援事業の充実につながりました。

今年も、地域の方々が中心となって、日本漢字能力検定を2回実施しました。他にも多くの方たちのボランティア協力によって登下校の安全見守り活動などが行われました。

そして、今年のふれあい文化祭では、ギターマンドリン部と吹奏楽部の演奏がありました。また、人権作文発表会や落語家の露の新治さんの講演と夜間学級卒業生による二胡の演奏も行われました。



【わかるわかる学習教室会】



【ふれあい文化祭】

【今年度のまとめ】

地域の方々の協力を得て、子どもたちが地域の方々と触れあったり、地域の方々に見守られたりすることは、自分の住む地域やそこに暮らす人々を愛する心を育てる良い機会となりました。

地域の方々による「地域の子は地域で育てる」という意識のもと、学校と協働した取組を今後さらに発展させようと考えています。

【来年度に向けて】

今年度までの事業を検証し、より発展させることで、地域と学校、園、家庭の連携をさらに強いものにしていきたいと考えています。また、地域人材の活用については、地域との連携を深めることで、新たな人材の発掘に取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子・自分を大切にする子・なかまを大切にする子・学習を大切にする子

取組目標

地域との交流やフェスタを通して、子どもたちが主役として活動することができるよう学校園と地域が協働して取り組むとともに、地域人材を積極的に活用する。

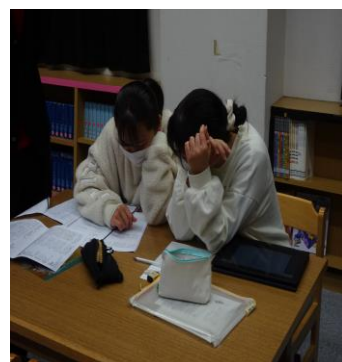
【今年度の取組紹介】

本年度はキャリア教育としての「職場体験」などの各種体験学習については3年ぶりの実施となり、地域の方々の協力を得ながら、3年前とは縮小とはなりましたが、実施することができました。

また、本校が長年にわたって取り組んできている学習活動支援事業として学習意欲の向上と基礎学力の定着を図るための放課後学習会「わかるわかる学習会」に重点的に取り組みました。

「わかるわかる学習会」では、生徒の学習進度に応じて、基礎学力の定着や発展的な学習に取り組んでいました。生徒たちは、持参した問題集などを使って学習し、生徒一人一人に配付されたタブレットを使って学習に取り組んだりしていました。タブレットにデジタル教材「みんなの学習クラブ」を導入したことにより、小学校から中学校までの学習内容が容易に復習できるようになりました。

自分の自学自習を基本としますが、大学生を中心としたボランティアスタッフにアドバイスをもらいながら熱心に学習に取り組んでいました。



【今年度のまとめ】

学ぶ意欲のある生徒からの「勉強がわかるようになりたい」という思いを受けて始まった「わかるわかる学習会」も14年続いています。生徒たちは、ボランティアスタッフとともに学習に取り組み、「勉強がわかるようになった」と実感するとともに、自信が芽生え、学習意欲の向上につなげることができました。また、タブレットを使つての学習は、生徒たちが自分のペースで学習するのに有効な手段となりました。

【来年度に向けて】

今年度の取組への成果と課題をふまえ、来年度も「わかるわかる学習会」や「各種体験学習」などの学習活動支援事業、「出前で部活」などの地域交流事業に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像 ・ 地域とのかかわりを大切にする子 ・ 自分を大切

にする子 ・ なかまを大切にする子 ・ 学習を大切にする子

取組目標

済美の町と人、そして奈良の町と人に関わる体験活動を行うことで、
地域に誇りを持つ取組を進めていく。

【今年度の取組紹介】 ☆世界遺産学習事業・学習支援事業☆

「英語でアート」～The World We Love～

済美の町の歴史・産業・人について学習したことをイメージしながら
ドミニク先生にご指導いただき、子どもたちの自由な発想で全校児童
462名による協働作品を完成させました。



3年生「済美歴史探偵団」

済美の町と済美小学校の歴史について、自分たちが知
りたいことを地域の方にインタビューにいたり、学校
に来ていただきお話を聞きました。地域の行事や学校の
昔の様子を知っていくにつれ、現在の自分たちの生活が
多くの方に支えられ成り立っていることや、これからも
大切にしていきたいという思いが強くなりました。

4年生「済美の人間校区宝さんを探しにいこう」

済美の町でしか出会えないすてきな人を探しました。地域の
方も初めて知ったとおっしゃられるぐらい、たくさんの校区宝
さんに会い、それぞれの思いや願いを聞いてますます校区宝さ
んのすばらしさに気づいたようでした。



【今年度のまとめ】

今年度は昨年度の取組に加え、済美の町の歴史や産業、地域のために活動してくださっている方を
子どもたちが主体となって調べたり、話を聞きにいたりできたことはとても有意義だったと考えま
す。

また、心を育む事業の芸術鑑賞会ではパーカッショングループの演奏を聴いたり、校歌をアレンジ
して地域の方と一緒に歌ってみたりととても楽しい体験をしました。生け花体験では自分たちで制作
した花器に地域の方の指導を受けて花を生けるなど、地域の方とともに学び、喜びを共有できる活動
ができました。

【来年度に向けて】

これからも、地域連携を大切に、子ども達の心を豊かに育み、「済美・奈良を誇りに思う子ども」
を育てる取組を進めていきたいと考えています。

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子
自分を大切にする子
なかまを大切にする子
学習を大切にする子

取組目標

地域で学び、つながろう、大安寺っ子

【今年度の取組紹介】

1年生は地域の万年青年クラブの方とけん玉やたけとんぼなどを使い昔の遊び体験を行いました。ゲームでしか遊んでいない1年生にとって初めて経験する児童も多く、終わってからも休み時間や下校後などけん玉を練習し上達する児童もいました。3年生は七輪を使いながら、煙が目に入り涙目になりながらも活動をしていました。毎年欠かさず実施していただいている5年生の田植え体験・稲刈り体験を実施していただきました。

その他にも中庭の剪定作業や運動場の環境整備など児童が安心・安全に生活できる学校環境を整えていただきました。



5年田植え体験



3年かきもち焼き体験

【今年度のまとめ】

今年度も地域の方々の協力を得ながら様々な行事を進めていきました。子どもたちは、普段教室では味わえない活動に目を輝かせていました。今年は大変暑く、非常に大変な環境の中で作業もしていただきました。しかし、参加していただく方々の高齢化・固定化が進んでおり、地域での新たな人材発掘という課題もあります。

【来年度に向けて】

来年度150周年を迎えるにあたり、より地域にある学校づくりを推進していきたいです。地域の学校として何ができるのか、教職員がどのようなことを考え、子どもを成長させていくのか学年単位ではなく、学校全体でしっかり計画をたて、実施していきたいと考えます。

子どもたちにとって地域の方と様々な活動することは実りのあるものでありました。今後は、教員の働き方改革も考えながら取組を進めていきたいと考えています。



1年昔の遊び体験

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子/自分を大切に する子/なかまを大切にする子/学習を大切にする子

取組目標

地域とのふれ合いを通して、郷土愛やコミュニケーション力を育む。
また、事業での関わりを通して、子どもと地域、学校と地域、地域同士のつながりを
深めていく。

【今年度の取組紹介】

新型コロナウイルス感染症に関わる制限がなくなり、以前行っていたような地域と学校が一体となった活動を行うことができるようになりました。11月には済南ふれあいフェスタを開催することができました。様々なお店があったり、ミニ運動会を行ったり、子どもたちがダンスを披露したりと楽しい時間を過ごすことができました。

1・2年生の生活科の学習では地域の方の協力を得て、チューリップの球根やビオラの苗を植える活動を行いました。また、5年生は校内の田んぼで稲を育てますが、この活動にも地域の方からご指導いただきました。秋には稲刈りを行い、収穫したお米を使って地域の方を招いてお米パーティーを開きました。

【お米作り】



【ありがとう集会】



「ありがとう集会」では、普段からお世話になっている地域・保護者の方々に感謝の気持ちを伝えることができました。画面越しや手紙ではなく、対面して同じ時間を過ごすことで一体感を感じることができました。

昨年度に引き続き、6年生が卒業を目前に控えた3学期に地域の方々の協力を得て、校区内の環境美化活動を行うことも予定しています。自分たちが6年間毎日登校した通学路に落ちているごみを拾うことで、地域に愛着をより一層感じる機会と同時に地域の方々と一緒に作業することで地域の方々に見守っていただいていることを実感できるいい機会となっています。

【今年度のまとめ】

地域の多くの方々が「子どもたちのために何かできることはないか」との思いをもって活動してくださいました。学校だけではできない豊かな体験と、人とのふれ合いを積み重ねることができました。学校と地域が協力して積み重ねてきた取組を今後も続けていきたいです。

【来年度に向けて】

地域の子どものための健全育成のため、今までのように地域と学校が一体となった「チーム済南」の活動を続けていきたいです。子どもたちも地域を支える一員として、6年生が行う清掃活動のような、地域と共に地域のためにできることも増やしていきたいと思います。

めざす子ども像

・地域とのかかわりを大切にする子・自分を大切に 大切にする子・なかまを大切にする子・学習を大切にする子

取組目標 子ども達にとって地域とのつながりを意識できるふれあい活動事業を中心に、様々な経験や体験を通して地域とのつながりを強く感じられる取組を行う。

【今年度の取組紹介】

万年青年クラブの方と「七夕集会」を行いました。七夕の歌を歌ったり手遊びやふれ合いあそびをしたりして楽しみました。コロナ制限が解け、久しぶりに万青さんとのふれあいに、こども達にもたくさんの笑顔があふれていました。豊かな人との関わりで、子ども達の心もぽかぽかと温かいものになり、優しさや思いやりを感じられる経験となりました。



「ならまちたんけん」では、今年度も地域の方に安全指導と案内をしていただき、音声館・庚申堂・鎮宅霊符神社や元興寺・興福寺など、年3回実施しました。興福寺へとつながる階段では何段あるか、みんなまで並んで登りながら数えました。地域の方からその由来や言い伝えに興味を持って聞くことができ、身近にある地域の良さを見たり体験したりすることができました。また、保護者の方も参加してくださり、今後もみんなにとって地域の方々を身近に感じられるものにしていきたいです。



【今年度のまとめ】

子ども達にとって、地域とのつながりを意識できる活動（「七夕集会」・「ならまちたんけん」・「新年を祝うお茶会」・「親子花苗植え」・「絵本の読み聞かせ」・「子育て支援」・「ダンス・サッカークラブ」・「昔遊び」・「押し花教室」等）を今年度も地域の方から支援をいただき行うことが出来ました。たくさんの方々とのかかわりを通して、子ども達に豊かな心が育ってきています。また、自分たちで遊びや生活を進めていこうとする気持ちを持てるようになってきました。保護者からは、「ならまちたんけんや、お茶会等親が教えられないことを地域の方から学んで貴重な体験をさせてもらっている」という意見が多く聞かれるようになっていきます。子ども達は、さまざまな経験から、思いやりの心・挑戦する心・あきらめない気持ちを持てるようになってきていると感じています。

【来年度に向けて】

引き続き、地域の方々からの温かさやふれ、多くの事を学び、地域とのつながりを感じられるよう、連携を深めながら、取り組んでいきたいと思ひます。

めざす子ども像

○地域とのかかわりを大切にする子**○自分を大切にする子****○なかまを大切にする子****○学習を大切にする子**

取組目標

家庭・地域・幼稚園が一緒になって事業に取り組む中で、子どもの現状を知り共に子育てをする。**【今年度の取組紹介】**

万年青年クラブの方々を園に招き、交流をしました。紙飛行機などの折り紙・あやとり・絵本・おはじき・こままわし・カルタなどを一緒に楽しんだり、教えていただいたり、昔ながらの遊びを経験することができました。興味のある遊びにやってみたく、子ども達がやり方を尋ねたり、地域の方がしている姿を真剣に見たりなど積極的に地域の方と触れ合うことができました。子ども達は、教えていただいたり頑張っていることを褒めてもらったりしたことで、地域の方の優しさに触れ、地域の方への親しみを感じることができました。



地域の方と保護者に協力を得て、子ども達と共に園庭の雑草抜きをしていただき、きれいで安全な園庭を思いきり走り回って運動遊びを楽しんだり、花壇や畑などで菜園活動を親子で体験したりすることができました。畑を耕したり育て方を教えてもらったり、花壇では花の苗植えや育てた花を遊びに使うことも知ることができ、試し学ぶ経験になりました。地域の方や保護者の協力で苗や種・球根等を植える等一年を通して菜園活動を経験することができ、子ども達にいろいろな物を大切にする気持ちや感謝する心を育てることができました。

**【今年度のまとめ】**

地域や親子の触れ合いを通して、子ども達は地域の方を身近に感じ、優しさや温かさを感じることができ、感謝する心も育ってきています。行事や交流の機会を通して頑張りを褒めてもらったことで自信になり、更に意欲的に取り組めるようになりました。また、お茶会・英語・キッズサッカー・運動遊びなど様々な体験を親子参加にすることで、園の取組を理解してもらう機会になりました。家庭・地域の方々に協力していただきながら、豊かな感性を育む保育の充実を図っていききたいと思います。

【来年度に向けて】

幼稚園が地域・家庭とつながり、地域の教育力を生かし、人との触れ合いの中で感動する体験を多く取り入れ、地域に根ざした園づくりに努めていきたいと思います。また親子での触れ合いや体験の充実を高め、より子育ての楽しさや幼児教育の大切さを感じてもらえるように取り組んでいきたいと思います。